

NSCAジャパン関西地域ディレクターセミナー

2019年4月14日(日)

時間	10:00~15:00 (9:30~受付)
会場	京都文教短期大学(京都府宇治市槇島町千足80)
内容	<p>【講義】 特徴的なクライアントに対するスポーツ栄養のアプローチ 栄養に関する考え方は、トレーニング同様、対象者の身体的特徴によって変わります。対象者に応じたスポーツ栄養に関する実践的なアプローチまでを学びます。基本的な内容というよりは、現場で対応を行うための応用を鑑みて内容を構成できればと考えています。また、その中でサプリメントに関する考え方や留意点についても取り上げます。</p> <p>10:00-12:00 [~ストレンクス、エンデュランス~] 競技(ストレンクス、エンデュランス)を対象に取り上げます。</p> <p>参考文献 1) Michael Gleeson.Immunological aspects of sport nutrition.Immunology and Cell Biology.94:117-123.2016. 2) Kerkick C.M.,et al.International society of sports nutrition position stand: nutrient timing.J Int Soc Sports Nutr.29:14-33.2017. 3) Thomas DT, Erdman KA, Burke LM.American College of Sports Medicine Joint Position Statement.Nutrition and Athletic Performance.Med Sci Sports Exerc.48:543-568.2016.</p> <p>13:00-15:00 [~女性、高齢者、成長期~] 健康(女性、高齢者、成長期)を対象に取り上げます。</p> <p>参考文献 1) 厚生労働省.高齢者の低栄養防止・重症化予防等の推進について.東京:厚生労働省.2016. 2) Brown K.N., Wengreen H.J., Beals K.A.Knowledge of the female athlete triad, and prevalence of triad risk factors among female high school athletes and their coaches.J Pediatr Adolesc Gynecol.27(5):278-82.2014. 3) Batsis J.A., Gill L.E., Masutani R.K., Adachi-Mejia A.M., Blunt H.B., Bagley P.J., Lopez-Jimenez F., Bartels S.J.Weight Loss Interventions in Older Adults with Obesity: A Systematic Review of Randomized Controlled Trials Since 2005.J Am Geriatr Soc. 65(2):257-268.2017.</p>
講師	 <p>清野 隼 M.S., CSCS, NSCA-CPT, 管理栄養士, 公認スポーツ栄養士, ISAK測定技師level1</p> <p>森永製菓株式会社トレーニングラボ アドバイザー 筑波大学大学院人間総合科学研究科スポーツ健康システム・マネジメント専攻 特任助教 日本オリンピック委員会 強化スタッフ(医科学) 公益社団法人日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟 医・科学委員, アンチドーピング委員</p>
受講料	会員:5,184円 一般:7,776円
定員	40名 (定員に達し次第締め切ります)
キャンセルポリシー	開催1週間前までにご入金がない場合、受付をキャンセルとさせていただきます。開催1週間前を過ぎますと、キャンセルチャージとして受講料の100%を申し受けます。
CEU	0.4(カテゴリーA)